

令和2年度指定管理者制度導入施設外部評価結果（評価対象：平成31年度）

施設の名称	指定管理者	指定管理期間	目標指標の達成・利用者状況		内部評価結果		外部評価結果		
					評価項目及び評価のポイント	得点	評価ランク	B	
別府市総合体育館 「べっぷアリーナ」	シンコースポーツ九州㈱	平成31年4月1日～ 令和4年3月31日	指標 利用者数（人）		施設の設置目的の達成	32			意見等
			指標の達成状況		効率性の向上等に関する	28			
			29年度		公の施設にふさわしい適正な管理運営	24			
			30年度		合計得点	84 / 100			
			31年度	223,778 97.3%	評価ランク	B			
			利用者数		評価の理由	概ね管理運営が適切にできており、施設の利用者、収入のアップなどを図るため、市民に魅力ある自主事業を実施している。新人研修、防災訓練、AEDの研修など非常時の対応について、職員の資質向上に努めている。地区の清掃活動、盆踊りなどの地域貢献を実施している。			
			29年度						
			30年度						
31年度	223,778								
温水プールほか2施設 (温水プール・青山プール・公園テニスコート)	一般財団法人別府市総合振興センター	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	指標 利用者数（人）		施設の設置目的の達成	32	意見等	収支差額が年々増加しており、得た利益を施設の営繕等、利用者の利便性向上のために使用するとのことである。コロナ禍ではあるが、特にテニスコートなどは屋外で影響を受けにくいため、施設所管課も把握している。コートの破損部分の修繕などに、安全管理の面からも早めに取り組み、さらに市民の利便性向上に繋げていただきたい。今後の収支差額の推移を見て、大幅な増加が続くようであれば、委託料の見直しについても検討すること。	
			指標の達成状況		効率性の向上等に関する	24			
			29年度	149,371 94.6%	公の施設にふさわしい適正な管理運営	24			
			30年度	151,362 94.9%	合計得点	80 / 100			
			31年度	135,873 84.4%	評価ランク	B			
			利用者数		評価の理由	体育施設連絡協議会を行い利用者の声を活かした、市民との連携運営に努めており、アンケート等による調査では9割の利用者から「満足」「概ね満足」の回答あり。ラグビーワールドカップ等の特別な対応を市と連携して取り組んだ。長年の管理によりスムーズな運営が行われている。また、各種研修を実施しており人材の育成にも努めている。			
			29年度	149,371					
			30年度	151,362					
31年度	135,873								
弓道場及びアーチェリー場	別府市弓道会	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	指標 設定していない		施設の設置目的の達成	36	意見等	委託料もなく、ほとんどボランティアのような形態での運営であるが、初心者を対象とした教室開催等により施設運営の主目的である弓道の普及に努めており、一定の成果を上げている。競技上、広く市民に開放するといった性質の施設ではないが、競技の性質上、今後も特に安全対策を徹底した上で、弓道の普及及び利用者の増加に取り組んでいただきたい。	
			指標の達成状況		効率性の向上等に関する	26			
			29年度		公の施設にふさわしい適正な管理運営	24			
			30年度		合計得点	86 / 100			
			31年度		評価ランク	B			
			利用者数（弓道場/アーチェリー場）		評価の理由	利用者が限られているが、月例会で意見交換などを行うことにより、大きな問題はなく堅実に運営されている。特に効率性の向上等に関する取組については、初心者を対象とした教室の開催や、大学等の合宿の受け入れを行い、ラグビーワールドカップ開催中の休業や新型コロナウイルス禍の中、利用料金収入が前年比20%増加したことは評価できる。			
			29年度	6,002/2,926					
			30年度	5,227/2,294					
31年度	5,664/1,423								

令和2年度指定管理者制度導入施設外部評価結果（評価対象：平成31年度）

施設の名称	指定管理者	指定管理期間	目標指標の達成・利用者状況	内部評価結果		外部評価結果	
				評価項目及び評価のポイント	得点	評価ランク	
別府市阿蘇くじゅう国立公園志高湖野営場及び神楽女湖駐車場	一般財団法人別府市総合振興センター	平成29年4月1日～令和4年3月31日	指標 合計利用者数（人）	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	C
				施設の設置目的の達成	32		
			指標の達成状況	効率性の向上等に関する		24	
			29年度	201千人	101%	公の施設にふさわしい適正な管理運営	20
			30年度	193千人	96%	合計得点	76 / 100
			31年度	199千人	98%	評価ランク	C
			志高湖利用者数		評価の理由 公の施設として、市民・観光客等広く平等な施設運営ができています。自主事業では、夏祭り、お客様感謝デー、花しょうぶ鑑賞会など利用者増加を目的として開催。フォレストアドベンチャー・別府の設置に取り組み、利用者や収入の増加が見られた。周辺住民等との関係性も特段問題なく、施設運営に対しての理解を得られている。		
			29年度	172,690			
30年度	165,438						
31年度	171,592						
別府市市民ホール	ビーコンプラザ共同事業体	平成31年4月1日～令和6年3月31日	指標 主要4施設平均稼働率	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	B
				施設の設置目的の達成	32		
			指標の達成状況	効率性の向上等に関する		22	
			29年度			公の施設にふさわしい適正な管理運営	26
			30年度			合計得点	80 / 100
			31年度	51	85.0%	評価ランク	B
			利用者数		評価の理由 県内大学インターンシップの受入れ等、地域に根ざした活動を行い、マーチングフェスタ等市民参加型自主事業の定期開催により地域活性に寄与する。様々な文化に触れ合う機会を提供し、市民の文化向上への一助となっている。宣伝が大きな課題であるため協議を継続予定。社内研修の定期実施等、利用者満足度向上への取組は高く評価できる。		
			29年度				
30年度							
31年度	344,636						
別府市のヶ浜駐車場	(株)ビー・フロントサービス	平成31年4月1日～令和6年3月31日	指標 利用料金収入	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	C
				施設の設置目的の達成	24		
			指標の達成状況	効率性の向上等に関する		26	
			29年度			公の施設にふさわしい適正な管理運営	20
			30年度			合計得点	70 / 100
			31年度	5,096千円	94.0%	評価ランク	C
			利用台数		評価の理由 駐車場の基本的運用事項については特に問題は無く、無人管理運営を主とした経費削減の取組もみられる。初年度は、無人機械導入等の初期費用や年度末の新型コロナウイルス感染症による収入減少などもあり、赤字決算となった。支出については、適切な経費削減がみられるため、収入について、利用料金収入の増加の取組が必要と思われる。		
			29年度				
30年度							
31年度	18,225						

令和2年度指定管理者制度導入施設外部評価結果（評価対象：平成31年度）

施設の名称	指定管理者	指定管理期間	目標指標の達成・利用者状況	内部評価結果		外部評価結果			
竹瓦温泉グループ (内、竹瓦温泉)	ケービックス㈱	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	指標 利用料金収入	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	C		
				施設の設置目的の達成				得点	28
			指標の達成状況		効率性の向上等に関する		16	意見等	指定管理者が計画していた企画を実行していないなど、決められたことができていない部分が見受けられたが、厳しい指導をすべきである。さらに泉源清掃の段取りが行われていないなど適切な管理ができていない事例も見られた。竹瓦温泉は市のシンボリック存在の温泉である。できていないときにペナルティも視野に入れ、指定管理者に適切な管理の実施を徹底させること。 委託料0でかなり収益を上げられる施設なので、指定管理者制度にこだわらずテナント制なども検討してみようか。
			29年度		公の施設にふさわしい適正な管理運営		18		
			30年度		合計得点	62	／ 100		
			31年度	39,370千円 123%	評価ランク	C			
			利用者数		評価の理由	新たな取組を実施することにより、収入増加になったことは評価できる。 泉源管理を含め、施設の維持管理の徹底が求められる。			
			29年度						
			30年度						
31年度	122,377								
竹瓦温泉グループ (内、北浜温泉)	ケービックス㈱	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	指標 利用料金収入	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	D		
				施設の設置目的の達成				得点	28
			指標の達成状況		効率性の向上等に関する		20	意見等	令和元年度だけでなく、例年約3,000万円の委託料をかけても赤字とのことである。指定管理者が変わっても同じような状態であり、指定管理者制度の長所である民間のノウハウをもってしても改善しない状況が継続している。 開設以来20年以上を経過し、施設の大規模改修も必要になると思われることから、今後この施設をどうしていくか、売却なども視野に入れて、市として考えるべきである。
			29年度		公の施設にふさわしい適正な管理運営		14		
			30年度		合計得点	62	／ 100		
			31年度	19,077千円 93%	評価ランク	D			
			利用者数		評価の理由	新たな取組を実施することにより、収入増加になったことは評価できる。 しかし、温泉課が指摘した複数の修繕箇所について、長期間修繕されていない箇所が見られたため、確実に修繕を行うことが求められる。			
			29年度						
			30年度						
31年度	41,155								
別府市社会福祉会館	(福)別府市社会福祉協議会	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	指標 稼働率	評価項目及び評価のポイント		評価ランク	B		
				施設の設置目的の達成				得点	32
			指標の達成状況		効率性の向上等に関する		22	意見等	施設使用料の減免の割合が高いが、運営指針に減免の規定を定めており、福祉の増進という施設の設置目的からすると使用料収入が思うように伸びないのはやむを得ないと考えられる。 稼働していない時間帯等があれば、利用促進のための広報を行うなど、施設の稼働率上昇に努めていただきたい。
			29年度		公の施設にふさわしい適正な管理運営		20		
			30年度		合計得点	74	／ 100		
			31年度	45% 125%	評価ランク	B			
			利用者数		評価の理由	概ね良好に管理運営業務を行っており、利用者アンケートにおいても対応に問題があるような意見は見受けられない。引き続き、利用者増加に向けた取組が課題である。			
			29年度						
			30年度						
31年度	17,962								